

地方自治法施行令第167条の2第1項第5号 により随意契約をすることができる場合	今回の契約が左に該当すること等の説明
<p>緊急の必要により競争入札に付することができないとき。</p>	<p>1 見積合せをしていたのでは、時期を失し、契約の目的を達することができないことの説明</p> <p>・新型コロナウイルスの第6波の発生により、保健所の業務が過大となっている。</p> <p>・保健所の職員は、平日の時間外はもちろんのこと休日も出勤して業務を行っている。</p> <p>・保健所には個別空調が2台設置されているが、北（健康増進課）側しかまかなうことができない能力のものであり、総務課及び生活衛生課職員がコロナ業務で時間外に対応する場合は、健康増進課の席で業務を行っており、密な状態となっている。</p> <p>・保健所執務室南側に個別空調を設置することにより、総務課及び生活衛生課の職員は自席でコロナ対策業務を行うことができ、密を回避することが可能となる。</p> <p>・感染防止対策を徹底するため、また時間外の執務環境保持のため、早急に空調設備を設置する必要がある。</p> <p>2 特定の者を選定した理由</p> <p>安江電機商会は岐阜県の入札参加資格者名簿に搭載されているだけでなく可茂総合庁舎から5km程度の距離に事務所があり、緊急の対応が可能である。また、下記のとおり工事の実績もあることから安江電機商会を選定した。</p> <p>【工事实績】</p> <p>・令和2年度</p> <p>可茂保健所 個別空調設備設置工事</p> <p>3階特別会議室 個別空調設備設置工事</p>

備考 この様式により難しいときは、必要な事項を含む適宜の様式によることができる。